

第215回撮影例会報告

報告者 香取

幹事

日 時 平成25年8月17日(土) 午後3時～7時 天候 快晴 参加者：7名

撮影場所 みなとみらい地区 撮影対象 山下公園、赤レンガ倉庫跡、港の夕景など

今年の夏は8月に入ってから連日の猛暑に見舞われ、出かける気もそがれる日が続いている。そのような中で本日の例会であったが、暑さに負けない熱心な7人のメンバーが午後3時に日本大通駅に参集した。田中会長のアドバイスを参考にして今日の行動を次のように意見集約した。＜午後3:00 山下公園～ 4:00 赤レンガ倉庫街～ 6:00 ぶかり栈橋～ 6:10 湾内クルーズ船で夕景撮影～7:00＞のコースとなる。

最初に山下公園に到着し、真夏の土曜の休日を楽しんでいる人々や公園内のポイントを見つけて撮影する。猛暑ではあったが久しぶりに抜けるような青空とハケで掃いたような雲に恵まれたことに救われた一面があったが、強い日差しによる陰影差に苦労した。4時過ぎ頃から赤レンガ倉庫周辺に移動し、開催されているいろいろなイベントを撮り歩く。こども広場の砂遊びや遊戯施設、テント村やブラジル文化など様々を選んで撮った。6時10分頃に乗船するためここを5時に切り上げてぶかり栈橋に向かう。

今日は猛暑ではあるが澄んだ空気感があり撮影にはもってこいの雰囲気もあり皆さんの期待も大きく膨らんだように思われた。さらに乗船した小型船内には3人連れのOLやカップルなどの乗り合い客もいて撮影には絶好の環境が整っていた。次第に赤みを帯び始めた空と雲、飛び交うカモメやトビとみなとみらいのビル群、そして瞬間的に顔をのぞかせた富士山、納涼と夕景を楽しむ人たち等をさりげなく添景に選びながら皆さん盛んにシャッターを押していた。猛暑にも拘わらず参加された皆さんも久しぶりに興奮を覚えるような一時を味わうことができたように思われた。ただ、小型の遊覧船というハンデは大きく、三脚は意味無く手振れを如何にして抑えて撮影するか腐心した。乗船してから約50分があつという間に過ぎ宵闇が迫る7時過ぎ例会を終了する。暑いからといって閉じこもらず参加して良かったと思う一日であった。

photo by Katori

